

令和8年度9月補正予算案(概要)

一般会計予算規模:27億円 (特別会計:20億円、企業会計:22億円)

(1) 物価高から企業とくらしを守る 8.9億円

- ◎ 中小企業コスト上昇対策支援 7億8,400万円
燃料費等のコスト上昇により経営環境が厳しい市内中小企業等に対し、1事業者あたり10万円の支援金を給付する
- ◎ 卒業・進学応援のための学校給食費免除事業 9,600万円
進学等で、臨時的な出費が増加する市立中学校3年生の学校給食費の保護者負担額を免除する(令和9年1月～3月分)
- ◎ 食料支援を通じた生活支援 1,000万円
物価高の影響を受ける世帯に対し、地域団体や子ども食堂を通じて食料支援・生活相談を実施する

(2) 安心して過ごせる都市・生活基盤の整備 14億円

- ◎ 大雨により被災した道路等の復旧 1億4,400万円
大雨により被災した鹿喰トンネル等を復旧する
- ◎ 安全・快適に利用できる道路環境の改善 4億9,000万円
自転車レーン(路面標示)・道路の区画線・舗装の更新や、歩道の植え込みの改修などにより、市民が安全に道路を利用できるよう、環境を改善する
- ◎ 道路、街路事業、公園整備事業等 7億6,430万円
国の補助内示に合わせ、公共事業の事業費を調整する

(3) 次世代まちづくりの推進 0.5億円

- ◎ まちづくり推進・投資価値向上事業 2,000万円
「北九州2043」の推進に向け、民間投資の促進や市民参画の仕組みの検討等を進める
- ◎ フィジカルAI共生都市推進事業 3,100万円
「北九州市フィジカルAI共生都市戦略」の実現に向けた社会実装・産業集積等を推進するための実証等を行うとともに、その基盤となるデジタルインフラと地域との共生に向けた枠組みづくりを進める

(4) 地域活動・支えあいの推進 0.2億円

- ◎ 部活動地域展開事業 2,200万円
部活動地域展開の本格実施に向けて、地域クラブの検索や問い合わせ、相談、申込みなど、情報を一体的に提供する基盤を整備する
- ◎ 高次脳機能障害者支援推進事業 200万円
県と共同で、高次脳機能障害者の自立・社会参加に向けた相談支援や人材育成等の体制整備を行う

＜その他＞ 一般会計：市税の還付に要する経費の増額など3.6億円
特別会計：介護保険特別会計における令和7年度決算に伴う国・県負担金の返還等や、北九州市立病院機構への貸付に要する経費など19.8億円
企業会計：下水道施設の地震対策及び改築更新によるライフラインの強靱化に要する経費など22.0億円